

群馬県立女子大学地域日本語教育センター主催

平成27年度

地域日本語教育 講演会

多文化共生社会を迎え、定住外国人住民に対する日本語教育支援の必要性はますます高まっています。群馬県立女子大学「地域日本語教育講演会」は、群馬におけるそれぞれの地域の日本語教育支援に携わる方々を対象とし、地域日本語教育をリードする専門家による講義を通して地域日本語教育支援のための知識や技能を高めるものです。

2016年3月18日(金) 13時~16時

群馬県立女子大学 新館 第1講義室

「子どものことばと学びを支える

— 地域の日本語ボランティアの役割 —

講演者：石井恵理子

(東京女子大学 現代教養学部人間科学科言語科学専攻 教授)

〈参加者の皆様へ〉

ことばは人と人、人と社会をつなぎ、将来を開く力となるものである一方、人を分け、隔てる力ともなります。言語少数派の人々にとって、主流言語である日本語の学習がどのような力となっているかについて、特に教師や支援者など日本語教育に携わる者は考える必要があります。特に、日本の社会で育っていく子どもたちが人々との豊かな繋がりを得て、自分らしく、誇りを持って生きていくための「ことばの力」の育成は、社会の重要課題です。家庭・地域・学校それぞれの場で、子どものことばを育み学びを支えていくために、必要なことは何かを共に考えましょう。

対象：地域日本語教育に興味・関心のある方、参加費無料(申込先着順)

申し込み・問い合わせ

群馬県立女子大学 地域日本語教育センター

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1

E-mail: nihongo@mail.gpwu.ac.jp

電話：0270-65-8511(代表) FAX:0270-65-9538

群馬県立女子大学地域日本語教育センター主催

平成27年度 地域日本語教育講演会

講演者プロフィール

石井恵理子 (いしいえりこ)

日本語学校、大学留学生教育センター等を経て、1988年より国立国語研究所日本語教育センターで主に教師研修に携わる。その間、文部省海外子女教育専門官、政策研究大学院大学客員教授を併任。2004年より東京女子大学に勤務。ことばの教育・学習が個々人や社会のあり方にどのように関わっているかに関心を持っている。著書に『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造する』（ココ出版、共著）など。

【スケジュール】

13:00~13:10	開会挨拶	濱口 富士雄 (群馬県立女子大学・学長/地域日本語教育センター・センター長)
13:10~14:40	講演	石井恵理子 (東京女子大学 現代教養学部人間科学科言語科学専攻 教授) 「子どものことばと学びを支える-地域の日本語ボランティアの役割-」
14:40~15:00	休憩	(質問用紙に記入)
15:00~15:30	振り返り	講演者及び本学教員
15:30~15:50	質疑応答	参加者全員
15:50~16:00	閉会挨拶	伊藤健人 (文学部国文学科・准教授/地域日本語教育センター・副センター長)

【アクセス】 & 【申し込み先・問い合わせ先】

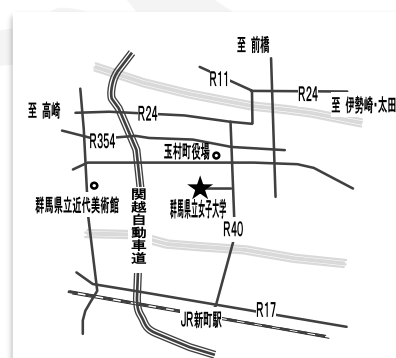
群馬県立女子大学 地域日本語教育センター

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1 (駐車場無料)

E-mail : nihongo@mail.gpwu.ac.jp

電話 : 0270-65-8511 (代表)

F A X : 0270-65-9538



■3月11日(金)までに、E-mail、電話、FAXで事前申し込み

■件名を「平成27年度 地域日本語教育講演会申し込み」とし

(1)氏名(ふりがな)、(2)住所、(3)電話番号、(4)所属(活動団体等)を明